

令和 6 年度 指定管理施設の管理運営に関する月次評価について

施設所管課名：建設部公園管理課

1 施設概要

施設名称	くりはま花の国ほか 1 箇所
指定管理者名	横須賀花の国・西武パートナーズ
指定期間	平成 30 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日（8 年間）

2 月次評価

評価月	評価
4 月	各公園とも適切に管理運営が行われ、市と十分な連絡がなされている。 くりはま花の国では、「ポピー・ネモフィラまつり」を開催した。例年より暖かかったためネモフィラの開花が早まったが、ポピー園ではポピーが順調に生育し、多くの来園者を魅了した。 また、ポピー園にこいのぼりを掲げ、視覚的に来園者に楽しんでもいただけるような演出がなされていた。自主事業の「ヒストリックカーデイ」では、往年の名車が集まり、湘南学院高等学校の吹奏楽部や横須賀消防団の演奏で、来場者を楽しませていた。来年節目の 10 回目を迎えるこのイベントがさらに盛り上がることを期待したい。 ペリー公園では、定期的に除草や清掃を行い、利用者が快適に公園施設を利用できるように努めている。利用者からの意見や要望に対し適切な対応を行っている。
5 月	各公園とも適切に管理運営が行われている。 くりはま花の国では、ポピー・ネモフィラまつり期間中多くの来園者があり、特に GW 期間中は好天に恵まれ、来園者数を伸ばした。秋のコスモスシーズンへ向け、万全な体制で準備に入ることを期待したい。集客に向けては観光情報誌、新聞への掲載のほか、テレビ、ラジオ、ホームページでの積極的な告知活動を行うほか、人気イベントであるポピー無料花摘み大会では、秋のコスモスまつりの PR も行い、秋につながる活動を行った。また、自主事業として、手作りおもちゃの体験や工作教室、段ボール迷路などを開催し、子供から大人までみんなが楽しめるイベントとして大盛況であった。 ペリー公園では、現地スタッフの日常管理により、定期的に除草や清掃が行われ、来園者が快適に公園施設の利用ができるように努めている。団体客の

	利用が増えてきており、館内・記念碑ガイドは好評であった。
6 月	各公園とも適切に管理運営が行われている。 くりはま花の国では、アジサイやアガパンサスが見ごろを迎え来園者を楽しませていた。また、「ボタニカルアート教室」や「フラワーアレンジメント教室」、「こども縁日」などの自主事業では、幅広い年齢層の参加者を楽しませていた。 ペリー公園では、現地スタッフの日常管理により、定期的に除草や清掃が行われ、来園者が快適に公園施設の利用ができるように努めている。また、団体客の利用が増えてきているが、館内・記念碑ガイドは好評であった。
7 月	各公園とも、各施設の点検及び清掃が適切に実施されている。 くりはま花の国では、園内にミスト装置を設置し、来園者の熱中症対策を行った。また、レストランにて七夕の飾りつけや、ご当地の風鈴を飾るなど、季節の風物詩を取り入れ、利用者に心温まるおもてなしを提供していた。 ペリー公園では、現地スタッフの日常管理により、定期的に除草や清掃が行われ、来園者が快適に公園施設の利用ができるように努めた。特にペリー上陸記念式典に向けて樹木の剪定や環境の美化を徹底して行った。また、夏休み期間に訪れる来館者が多く、館内・記念碑ガイドは好評であった。
8 月	各公園とも、各施設の点検及び清掃が適切に実施されている。 くりはま花の国では、子供たちに人気のイベントの「昆虫王者決定戦」を開催した。自然や命の大切さを伝える貴重な機会を提供しており、今後も継続していただきたい。ハーブ園、園路では、様々な品種のヒマワリが来園者を楽しませた。 ペリー記念館では夏休み期間に多くの来園者が訪れ、館内・記念碑ガイドは好評であった。
9 月	各公園とも、各施設の点検及び清掃が適切に実施されている。 くりはま花の国では、9 月 4 日から始まったコスモスまつりでは、多くの来園者が訪れ、メディアへの積極的なプロモーション活動が功を奏した。さらに、ウォーキングイベントではくりはま花の国をゴール地点に設置されたことにより、普段訪れない方々の集客につながった。 ペリー公園では、海岸でのバーベキュー後の不法投棄や、水道の不適切利用が後を絶たないが、その都度迅速に対応し、公園内がきれいに保たれている。

10 月	各公園とも、各施設の点検及び清掃が適切に実施されている。 くりはま花の国コスモス園では、台風による壊滅的な被害は免れたが、猛暑の影響により、メインの種のコスモスの生育が極端に悪かった。開花リレーでは開花の早い種を手前にしたことにより後半は枯れてしまい見栄えが悪かったため、今後、魅せ方の工夫や管理に期待したい。9月に引き続き、メディアに積極的に宣伝を行い集客の増加につなげていた。コスモスの生育状況をお知らせし、来園を検討している人に理解をしていただくことで、大きなトラブルを回避することができた。自主事業イベントでは、誰でも気軽ににつくれるちりめんコスモスづくりが好評で、幅広い年代に楽しんでいた。ける催しとなった。 ペリー公園では、現地スタッフの日常管理により、清掃やごみ拾いが行われ、来園者が快適に公園施設の利用ができるように努めている。清掃、雑草の管理が行き届いており、たばこのポイ捨てなどにも迅速に対応していた。
11 月	各公園とも、各施設の点検及び清掃が適切に実施されている。 くりはま花の国では、園路などの整備が整い、来園者が快適に施設の利用ができるよう努めている。ポピー・コスモス園では、来春のポピー開花へ向けた準備なども進んでいる。別の花壇では秋から冬に開花がみられる椿や皇帝ダリア、ツワブキなどが見ごろとなっており、来園者を楽しませていた。また、レストランロスマリネスでは、エントランスのイルミネーションがクリスマス仕様となっており、利用者をもてなしていた。イルミネーションは19時までレストラン外からも見ることができ、夜の来園者も楽しめるよう工夫がみられた。自主事業イベントのこども縁日では、大当たりの景品を一部リニューアルしたことにより、大当たりを狙う子どもたちが多く見受けられるなど盛り上がった催しとなった。 ペリー公園では、現地スタッフの日常管理により、清掃やごみ拾いが行われ、来園者が快適に公園施設の利用ができるように努めている。清掃、雑草の管理が行き届いており、たばこのポイ捨てなどにも迅速に対応していた。
12 月	各公園とも、各施設の点検及び清掃が適切に実施されている。 くりはま花の国では、園路などの整備が整い、来園者が快適に施設の利用ができるよう努めている。つばき園ではツバキが開花し、冬の花を楽しめる環境となっている。また、ポピー園では、来春のポピー開花へ向けた準備も着々と進んでいる。 レストランや売店では、クリスマスの装飾が行われるなど、来園者を楽しませる工夫がみられる。

	自主事業ではゴジラの滑り台のライトアップを実施した。今回は装いも新たに色味を塗りなおした後の記念すべき年であり、ゴジラ生誕 70 周年、「ゴジラ VS デストロイア」公開 30 周年も記念し、バーニングカラーでのスペシャルライトアップとなった。ライトアップについては積極的に広報を行い、くりはま花の国のシンボルの 1 つであるゴジラの滑り台を改めて周知し、新たな利用者層を引きつけたものと考えられる。 ペリー公園では、現地スタッフの日常管理により、清掃やごみ拾いが適切に行われている。 また、来園者や来館者に記念碑や記念館のガイドを行い、ペリーに関する歴史の丁寧なわかりやすい解説は、利用者から好評いただいている。
1 月	各公園とも、各施設の点検及び清掃が適切に実施されている。 くりはま花の国では、春を告げるロウバイ、ナノハナ、ウメやスイセンなどが開花し、来園者の目を楽しませている。さらに、春の訪れが待ち遠しくなるような工夫として、花壇には花の生育状況を紹介する看板を設置している。 また、北下浦観光協会主催の「水仙ロードウォーク」では、花の国が経由地として利用され多くの来園者があった。このイベントをきっかけに再度の来園者が増えることを期待したい。 ペリー公園では、現地スタッフの日常管理により、清掃やごみ拾いが適切に行われている。来園者や来館者に記念碑や記念館のガイドを行い、ペリーに関する歴史の丁寧なわかりやすい解説は、利用者から好評をいただいている。
2 月	各公園とも、各施設の点検及び清掃が適切に実施されている。 くりはま花の国では、春の準備が着々と進められており、園路の花修景の整備やベンチなどの施設整備がしっかりと行われていた。特にポピー園では春のポピー・ネモフィラまつりに向け順調に準備が進んでおり、来園者を迎え入れる準備が整っている。 また、ボタニカルアートやフラワーアレンジメント、豆まきが盛況で、冬場の閑散期にもかかわらず多くの来園者が訪れ、賑わいを生んでいた。 ペリー公園では、現地スタッフの日常管理により、清掃やごみ拾いが適切に行われている。来園者や来館者に記念碑や記念館のガイドを行い、ペリーに関する歴史の丁寧なわかりやすい解説は、利用者から好評をいただいている。

3 月	
-----	--